

第三部会（第24期・第7回）

議事要旨

I. 日 時

- ・第1日目 令和元年10月16日（水）15:00～16:30
- ・第2日目 令和元年10月17日（木）10:00～12:00

II. 会 場

日本学術会議6階 6-C(1)(2)(3)会議室

III. 出席状況

第1日目出席者：

第三部役員 部長 大野 英男
副部長 徳田 英幸
幹事 高橋 桂子
幹事 米田 雅子
副幹事 菱田 公一

第三部会員

阿尻 雅文、浅間 一、相澤 清晴、相田 美砂子、相澤 彰子、大倉 典子、片岡 一則、
梶田 隆章、金子 真、木村 学、君塚 信夫、岸本 康夫、厨川 常元、小山田 耕二、
小池 俊雄、三瓶 政一、鈴置 保雄、菅原 洋子、田村 裕和、谷口 倫一郎、但野 茂、
筑本 知子、坪井 俊、中村 尚、中野 義昭、野尻 美保子、萩田 紀博、東野 輝夫、
藤井 良一、松尾 由賀利、美濃 導彦、山口 周、山崎 典子、山本 里枝子、吉村 忍、
渡辺 美代子、渡辺 芳人

（以上42名、敬称略）

第1日目事務局出席者：犬塚 隆志、五十嵐 久留美、柳原 情子、小島 寛徳、横田 真理江、加藤 雅之

第2日目出席者：

第三部役員 部長 大野 英男
副部長 徳田 英幸
幹事 高橋 桂子
幹事 米田 雅子
副幹事 菱田 公一

第三部会員

阿尻 雅文、浅間 一、相澤 清晴、相田 美砂子、相澤 彰子、大島 まり、大倉 典子、梶田 隆章、川村 光、金子 真、木村 学、岸本 康夫、厨川 常元、小山田 耕二、小池 俊雄、三瓶 政一、鈴置 保雄、菅原 洋子、田村 裕和、田近 英一、谷口 倫一郎、田辺 新一、坪井 俊、所 千晴、徳山 豪、中村 栄一、中村 尚、中野 義昭、野尻 美保子、波多野 睦子、萩田 紀博、東野 輝夫、藤井 良一、藤井 孝藏、松尾 由賀利、宮地 充子、美濃 導彦、山口 周山崎 典子、山本 里枝子、吉村 忍、渡辺 芳人
(以上 47 名、敬称略)

第 2 日目事務局出席者：犬塚 隆志、五十嵐 久留美、柳原 情子、小島 寛徳、横田 真理江、加藤 雅之

IV. 議題

- 1) 前回議事要旨の確認
- 2) 幹事会関連報告
- 3) 第三部理工系学協会の活動と学術情報に関する分科会からの話題提供
- 4) 科学者委員会学協会連携分科会からの話題提供
- 5) 第 24 期における意思の表出予定について
- 6) 第三部予算の執行状況について
- 7) その他（自由討論）

V. 資料

- 資料 1 第三部会（第 24 期・第 6 回）議事要旨
- 資料 3 第三部理工系学協会の活動と学術情報に関する分科会の活動について
- 資料 4-1 協力学術研究団体規程の改正（案）
- 資料 4-2 科学技術指標 2018 の抜粋
- 資料 4-3 日本学術会議協力学術研究団体規程
- 資料 4-4 日本学術会議協力学術研究団体の指定に係る必要な要件及び手続
- 資料 5 第 24 期における意思の表出予定について（照会）

参考資料

- 1 第三部会員名簿（令和元年 8 月 1 日現在）
- 2 第三部会及び第三部拡大役員会 開催予定

VI. 議事

第 1 日目

1) 前回議事要旨案の確認

- ・ 大野部長より、配布資料及び議事の紹介が行われ、続いて前回議事要の確認が行われた。
また、今回の部会の議事要旨についても、部長一任とすることが了承された。

2) 幹事会関連報告

(1) 「日本の展望 2020」の各論について

- ・ 大野部長より、「日本の展望 2020」の概要について説明が行われた。
- ・ 徳田副部長より、第 5 章の説明が行われた。
- ・ 米田幹事より、第 6 章の説明が行われた。
- ・ 渡辺副会長、鈴置委員より、第 7 章の説明が行われた。
- ・ 野尻委員より、第 9 章の説明が行われた。
- ・ 各章タイトルや内容の表現や各章の内容に欠けている視点について意見交換が行われた。

3) 理工系学協会の活動と学術情報に関する分科会からの話題提供

- ・ 山口委員より、資料 3 に基づいて、同分科会の活動に関する説明が行われた
- ・ 各部学会の規模と学術誌の発行、学術情報をめぐる状況への危機感、論文・データのフェアネスといった事項等について、意見交換が行われた。

(第 1 日目閉会)

第 2 日目

4) 科学者委員会学協会連携分科会からの話題提供

- ・ 米田幹事より、資料 4-1、4-2 に基づき、学協会連携分科会の協力学術研究団体規程の改正の要因・経緯と改正案について説明が行われた。
- ・ 研究者の範囲、規程改定のプロセス、学会の質保証に向けた学会認定のクライテリア、学会や雑誌の強化に向けた方針等について話し合われた。

5) 第 24 期における意思の表出予定について

- ① 事務局より、資料 5 に基づき、第 24 期における意思の表出予定について説明が行われた。第 24 期の提言等案の最終提出期限についての幹事会決定により、令和 2 年 4 月 30 日までに、提言等の案（査読を終了しているもの）を事務局に提出すること、第三部で

は、査読をスムーズに進めるため、分野別委員会（分科会）の査読前案については、12 月末をめどに発出元となる委員会・分科会の承認を得るようお願いしていること等について説明があった。

6) 第三部予算の執行状況について

- ・ 事務局より、第三部予算の執行状況について説明が行われ、2019 年 9 月末時点の第三部の予算残額について説明があった。
- ・ 大野部長より、予算残額の比例配分について説明があり、各委員会における予算管理、手当の辞退と手続き等について意見交換が行われた。

7) その他

- ・ 松尾委員より、重点大型研究計画の現状について説明が行われた。
- ・ 「日本の展望 2020」について自由討論が行われた。特に AI の光の影についての第三部の取組みのあり方、資料の目次内容の検討などについて意見交換が行われた。
- ・ 谷口委員より、来年度の夏季部会について日程、場所（日程は来年 8 月 6・7 日、場所は九州大学）について説明が行われた。
- ・ 米田幹事より、防災減災学術連携体の活動について説明が行われた。台風 19 号による甚大・広大な被害に対し、防災減災学術委員会及び連携体は各学会と連携しながら対応しており、連携体では特設ページを開設しているので、先生方には情報の提供をお願いしていること、緊急報告会を 12 月 24 日に講堂（同時中継を大阪）で開催することを企画していること等について説明があった。

（第 2 日目閉会）